取扱説明書

DAYTONA corp.

R92382①/④

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。
*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

アメリカンサドルバッグ	適応車種	商品NO.
	汎用	92382

■ご使用前に必ず、ご確認ください■

※ 取扱説明書内及び、商品付属の台紙記載の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。
※ この商品は予告なく、商品の仕様及び価格を変更する場合があります。また、文中に紹介している補修部品などの関連商品についても同様です。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

▲警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
⚠注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	その他	その他の警告及び注意を告げるものです。

▲警告

実施

- この商品は、必ず市販の巻き込み防止バーと同時装着をしてください。また、車両に固定する際には、固定ベルト等が車体側回転部分に巻き込まないよう十分注意してください。巻き込みを起こしますと重大な事故につながる恐れがあります。
- 取り付けする際は、巻き込み防止バーがバッグの半分以上(上下方向)をカバーするように装着してください。
- 取り付けは確実に行ってください。また、走行時は必ず荷室のファスナー及びフタの金具を閉めてご使用ください。バッグ及び積載物が脱落しますと重大な事故につながる恐れがあります。
- 取り付け後は必ず試験走行を行い、巻き込み、脱落の恐れが無いか点検をしてください。また、商品付属のベルト類は消耗いたしますので、走行前及び定期的に異常がないか点検をしてください。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常個所を点検してください。
- 最大積載重量は ５ｋｇまでです。５ｋｇ以内であっても、片寄った入れ方や工具などの金属類、液体などの重量物が一箇所に集中するとバッグが変形、破損する恐れがありますのでパッキングにはご注意ください。
- 商品装着位置にもよりますが、カーブ走行時にはバッグを擦らないよう速度を落とし、注意して走行してください。また、片側のみの装着となるため、車体の重量バランスが崩れますので、走行には十分注意してください。
- 法定速度を越えるスピードでの使用は出来ません。また、法定速度内であっても装着状況を常に意識して、控えめな速度で注意して走行してください。

⚠注意

実施

- 商品装着部分は、商品と車体の接触によりキズなどのダメージが発生します。別売のプロテクションシールなどで保護して使用することをお勧めします。車体側へのダメージについては、保証いたしかねますのでご了承ください。
- マフラーとの隙間は、バッグに荷物を入れた状態で、十分離して装着してください。高温になる箇所に装着しますと商品が溶けて、穴が開いてしまう恐れがあります。また、溶けた生地が車体に付着する事がありますので、装着箇所にはご注意ください。

2015/06/01

⚠注意

実施

- この商品にはレインカバーが付属しておりますが、背面までカバーしないなど完全防水ではありません。収納する荷物は、防水小分けバッグに入れるなどの対策を行ってください。
- 荷物の無理な押し込みや片寄った入れ方は、商品の破損や脱落の原因となりますのでお止めください。また、収納物や衣服、肌等をファスナーに挟み込まないようご注意ください。
- 生地や各部の縫製は、無理な力を加えるなど乱暴な扱いをすると破損する恐れがあります。丁寧にお取扱いください。
- 角の尖ったものを入れる場合は、布などに包んで収納してください。バッグが破損する恐れがあります。

その他

- この商品は厚みのある素材を使用している関係上、ミシン油を多めに使用しておりますので、合皮部分に油シミが多少発生する事があります。予めご了承ください。気になる場合は、水で薄めた中性洗剤等をしみこませた柔らかい布で拭き取ってください。
- 色あせ、劣化など消耗します。消耗については期間に関係なく保証できかねますので予めご了承ください。
- この商品は、汎用性の高い装着方法を採用しておりますが、車種や車両の仕様によっては装着できない場合があります。また、ベルトを固定する為のレール（市販品）等が別途必要になる場合があります。
- 車種や車両の仕様、商品装着箇所によってはタンデムしにくくなる場合があります。
- この商品にはバッグ背面のキズ防止ガードが付属しておりますが、カバーしきれない箇所など、車体との接触部が破損する場合があります。
- 本書に記載されている内容を守らずに発生した不具合に関しては保証いたしかねます。また、発生した商品の不具合によって破損、紛失、損失した本品以外の品代、費用等については保証いたしかねますので予めご了承ください。

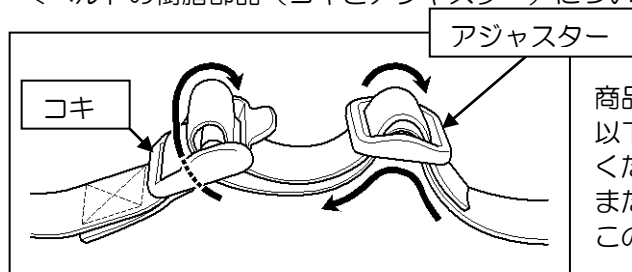
本商品の特徴

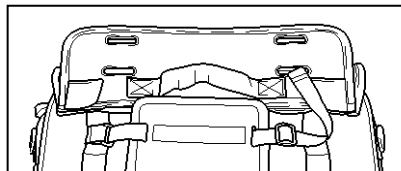
- 収納性、取付性を考慮した、多機能バッグ（詳細は商品付属の台紙をご参照ください）。

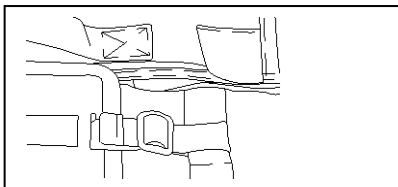
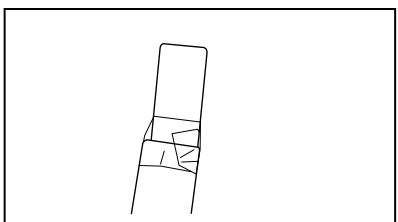
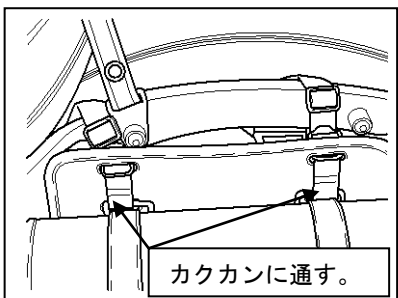
商品内容

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	バッグ本体		1	⑥	テープガイド（樹脂板）		2
②	ボトルホルダー		1	⑦	振れ止めベルト	20×550	2
③	バッグガードプレート		1	⑧	20㎜アジャスター		3
④	バッグガード固定ベルト	20×410	1	⑨	25㎜アジャスター		2
⑤	固定用ベルト	25×400	2	⑩	レインカバー		1

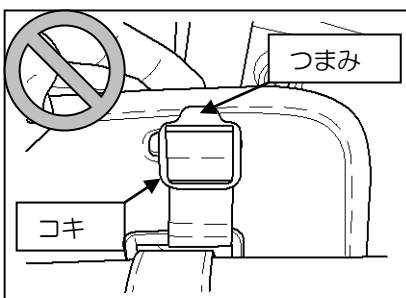
取付方法

＜ベルトの樹脂部品（コキとアジャスター）について＞

商品取付の際には、各部でアジャスターを使用します。
以下の取付手順でのベルトの基本的な通し方は図を参考にしてください。
また、以下の説明での名称（コキとアジャスター）についても、この図を参照ください。

1. 車体側には、必ず市販の**巻き込み防止のサポート**を取り付けてください。
2. バッグガードの装着。※バッグガードの装着は任意です。使用状況に応じてご使用ください。
   バッグ本体を装着位置にあてて、バッグ背面のダメージを受けそうな箇所を確認してください。

※サスペンションのストロークも考慮してください。
2-1. ④バッグガード固定ベルト（面ファスナーの付いた 20 ㎜幅のベルト）を面ファスナーが手前側に来るように PALS テープに巻き、③バッグガードを樹脂面が手前（面ファスナーが合う向き）に来る向きでベルトに通します。次に⑧アジャスター（２０mm）をベルトに通します。

2-2. PALS テープでベルトを折り返し、アジャスターで固定します。

3. ⑤固定ベルト（２５㎜幅のベルト）２本を使用し車体に取り付けます。

3-1. ⑤固定ベルトの先端に、セロハンテープなどを使用し、⑥テープガイド（20ｘ60 ㎜程度の薄い樹脂板）を固定します。
※この時、固定ベルトとテープガイドは重ならないように取り付けてください。
※極端に隙間の狭い箇所には通せませんので、その場合は市販のバッグ装着用レールなどをご使用ください。

3-2. ⑤固定ベルトをシートレール等に固定します。
⑤固定ベルトを、バッグ本体上側のベルト穴２箇所（下側は強度確保の為、樹脂製カクカンに通してください）と、車体側固定箇所（シートレール等）に通し固定します。
前頁の図を参考に、緩み防止のため⑨アジャスター（２５㎜）を使用してください。
※　状況により、⑨アジャスターが使用できない場合は、ベルト先端を、コキの根元で縛り、緩み防止対策を行ってください。
※　バッグはシートレール等の固定部に極力近づけて固定してください。車体側固定部から離れて固定（ベルトを長く使用した状態）しますと、走行時にバッグが振れやすくなりますし、バンク時に擦りやすくなります。

※固定ベルトの装着が済みましたら、テープガイドは取り外し、保管してください。また、下記注意を参考に、バッグが揺れた際に、ベルトが緩んでしまわないか確認してください。
※ベルト端部はほつれ防止のためヒートカットしておりますが、<u>セロテープの取り外しを雑に行うとベルト端部にほつれが生じますので慎重に</u>行ってください。ほつれてしまった場合は、ご面倒でも一旦ベルトを取り外し、安全な場所でベルト端部をライターなどであぶってください。（火気を使う際には火傷、火災には十分ご注意ください）

⚠注意

⑤固定ベルトのコキ位置は、図の位置にならないように固定してください。

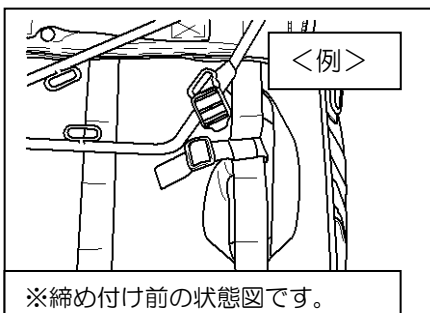
この位置にコキがある場合、指で示した部分を手前に引くとベルトが緩んでしまいます。特に⑨アジャスターを使用しない場合に、この位置にしますと、簡単に緩んでしまい大変危険です。
※コキは、つまみ部分を手前に引くとベルトが緩む構造になっております。コキの位置にはご注意ください。

4. ⑦振れ止めベルトの装着

⑦振れ止めベルトをバッグ裏側の PALS テープに通し、手順 1 で装着した巻き込み防止サポート等や車体側に通しベルトを締めます。

※締め付け前の状態図です。

※前頁の図を参考に、緩み防止と巻き込み防止のため⑧アジャスター（20 ㎜）を使用してください。
<ポイント>

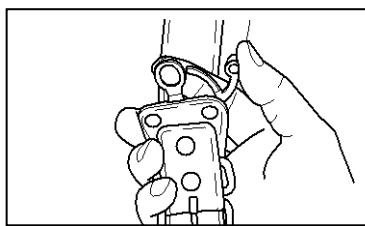
- ⑦振れ止めベルトの固定箇所（サポートなど車体側）は極力バッグの左右外側かつ下側方向へ引くようにしてください。
- バッグ側ＰＡＬＳテープへ通す箇所と、車体側の固定箇所は極力近い位置にしてください。
- スイングアームなど、サスペンションのストロークで可動する箇所への固定はしないでください。

⚠注意

※走行時にバッグが振れないよう確実に固定してください。
※余ったベルトは確実に縛るなどして、ベルト類が、車体側回転部、可動部に巻き込まないようご注意ください。
※ベルトを強く引き過ぎますと、バッグ側、PALS テープ縫製部が破れてしまいますのでご注意ください。

5. 各部の点検

荷物収納時の走行時、振動や風、サスペンションのストロークなどを考慮し、各部の点検を行ってください。

＜その他＞
②ボトルホルダーについて
バッグ側面の PALS テープに通して固定します。
※ 確実に上下 2 本の PALS テープに通して、スナップボタンを留めてください。
※ 脱落防止のため、カラビナをバッグ側面のDカンに固定してください。
⑩レインカバーについて
ボトルホルダー、容量可変を考慮し大きめなサイズになっております。装着する場合は、ゴムコードを適度に締め、脱落防止のため余ったコードをバッグ側ベルト通し穴などに縛ってください。

＜カブセ固定金具使用時のコツ＞

図のように、人差し指をベルト側金具のリング部分、親指をスライドレバー部分にあてて、バッグ本体の金具を指で探しながら閉めるのがコツです。

オプション品

商品名	品番	本体価格（税抜）	備考
ハイプロテクションシールS（135X200）	14181	￥800	
ハイプロテクションシールL（275X400）	14180	￥2500	

補修部品

商品名	品番	本体価格（税抜）	セット内容
補修用固定ベルトセット	75162	￥900	⑤⑥⑨各２個のセット
補修用バッグガードセット	75163	￥1100	③④⑧各１個のセット
補修用ボトルホルダー	75164	￥2000	②１個
補修用レインカバー（92382：15Ｌ用）	75165	￥1200	⑩１個
補修用触れ止めベルト	75168	￥850	⑦⑧各２個のセット

お手入れ方法と保管について

- ■ 商品が濡れてしまった場合は、汚れと水分を取り除き、ファスナーを開けて風通しの良い場所で陰干ししてください。
- ■ 汚れた場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布でふき取って、陰干ししてください。
- ■ 保管する際には、陰干しで乾燥させてから、湿気を避け直射日光の当たらない風通しの良い場所に保管してください。

⚠注意

- ■ シンナー、ベンジン、パーツクリーナー等の有機溶剤は使用しないでください。
- ■ 水洗いや洗濯機での丸洗いは、商品を傷める恐れがありますのでお止めください。

東証JASDAQ上場
株式会社 デイトナ 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805
URL: http://www.daytona.co.jp
◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで